



農のふるさと協力隊 奮闘記 67



2018年6月発行

夏野菜の準備に大忙しです。

初夏を向かえ、ここ高山地区も田植えの季節となりました。私たち協力隊は、春から初夏にかけては夏野菜の準備に大忙しです。



田んぼでは田植えが始まりました。春になると、雑草も大いに増えて、草刈（景観維持）がとても大変です。



畑を耕して、ネギ、ごぼう、そら豆、えんどう、ジャガイモ、タマネギ、トマトに なすと、沢山の野菜を植えつけました。



トラクター、畝たて作業に汗を流します。



ゴボウの植え付け方法は毎回工夫します。地中深く実るので収穫が大変。今年は大きな樽に植えてみました。うまくいくといいのですが。



かぼちゃは、雨風と害虫を防ぐために周りに あんどんをつけます。



ジャガイモは、苗芋を半分に切って植えつけますが、切った面が腐らないように事前に乾燥させておいてからの作業となります。



トマト、ナスは支柱を立てて、実りに備えます。

芋ほりの準備もかせません

子供たちの芋ほり用の苗を沢山準備しました。



さつまいも苗の植え付けについてレクチャーを受ける協力隊メンバー



芋の苗を植えました



大きく 美味しいお芋になるといいですね。

あしがき 《楽しいイベントが盛りだくさん》

棚田では今年も沢山のワラビがとれました、自然の恵みに感謝です。春は花も綺麗に咲き、気持ちのいい季節ですね。これから暑い夏を迎えますが、雑草引きに野菜作りと楽しめます。（写真は棚田に咲いた、タンポポとホトケノザ）

